

上意東 研修センターだより

令和三年五月一日

172号

発行責任者
上意東研修センター
森廣光彦

新自治会長に森廣光彦さんを選出

新年度を迎え新たに上意東地域自治会の会長に畑地区の森廣光彦さんが就任されました。2年間よろしくお願ひします。

ご挨拶

この度、自治会長の重責を担うこととなりました。現下の厳しい環境の中、力不足の点が多々

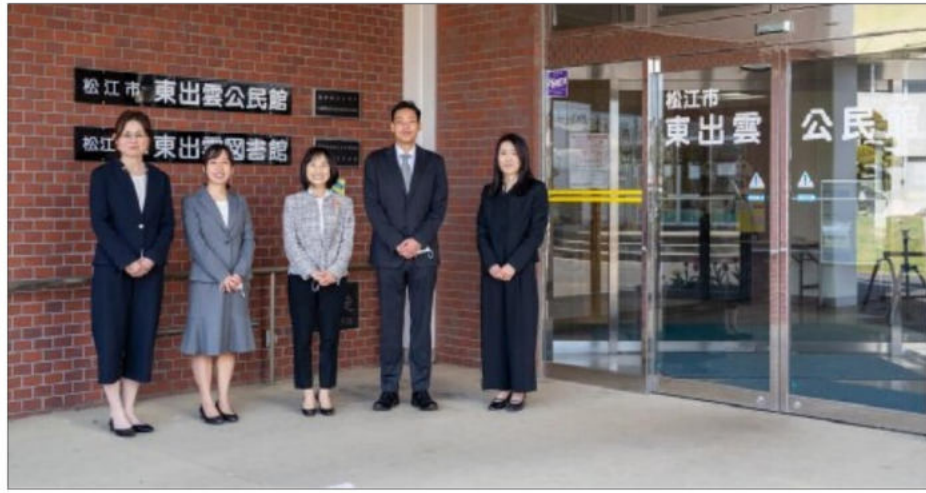
あると思ひますが、役員等のご協力をお願いいたします。皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。
(森廣光彦)

東出雲公民館が発足

4月1日、東出雲公民館が発足しました。今まで4公民館で活動していましたが、今後は町内「オール東出雲」として一体感を持ち事業展開して行くこととなります。職員は、5人体制となります。



館長 本多千景
主任 板花明
主事 山崎祥子
主託 津森美春
嘱託 勝部美佐



出雲金刀比羅宮に神社幕を新たに奉納

氏子3名よりご寄付をいただき新たに制作することができました



日本伝統の染め抜き幕で神社の面目を一新 令和改元奉祝と記載

お知らせ

公民館廃止により、この研修センターは、発行元や配布先、財源等今までとは異なる形での発行となります。今後の発行についてその方法が決定するまで、名称を含め、当面、発行責任者森廣光彦で、続けますのでよろしくお願ひします。

各地区世話役さんが決まりました

今年度役員さんです。1年間よろしくお願ひします。(敬称略)

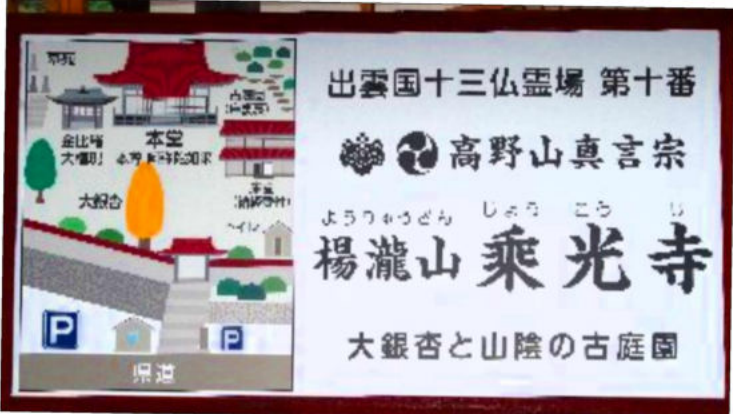
単自治会長

- 石橋時志 (本谷奥組)
- 太田 真 (本谷中組)
- 西山正之 (本谷下組)
- 石田康夫 (高庭)
- 広江暢稔 (畑)

福祉委員

- 三島輝和 (本谷奥組)
- 石橋新三 (本谷中組)
- 西山正之 (本谷下組)
- 一瀬早人 (高庭)
- 三島博 (畑)

乗光寺の案内看板が新設されました



県道の拡幅に伴い、伽藍配置や見どころなど境内の案内板ができました。お参りの際、ご覧ください

おちらと村の水車復活

遂に完成し水の力を受け止める
手作り館スタッフの皆さんの情熱と技に拍手 すばらし

平成15年に設置されたおちらと村の水車は、修理を繰り返しながら動いていました。しかし、3年前の春ついに動かなくなり、静置したまま数年が経ちました。が、力強く回る水車をもう一度復活させ、地元のみなさまや来村者の方々に



最後のひと釘を打つ。おちらと村の歴史に刻む入魂の水車

おちらと村の手づくり館ボランティアの会のみなさま協力のもと、新しく水車を作り直し、復活することができました。松江市との協議の末、5月24日に予定している掛屋小学校の田植え体験の際に、新しく生まれ変わった水車をお披露目する予定です。古来水車は、コメのみならず、製粉など、なくてはならない施設でした。稲作に牛が必要だったように水車も大事な役割を持っており、そこに神々が宿ると言われていました。上意東のあるお宅では、いまだに水車小屋の跡として水神を祀っているそうです。水車を見ていると、電気もエンジンもない中世には、何十もの水車がごく普通に上意東で回っていた姿が想像できます。

上意東椿めぐり

二百年の時を得た古木を巡りそれぞれの椿を鑑賞しました。

「上意東には椿をめぐる文化があった」事は全号で書きました。散椿は上意東地区で頼真澄さんの案内で、解説を聞きながらの探訪でした。金正寺の椿は、特別に古く推定樹齢4・5百年ですが他の五色八重散椿は推定樹齢ほぼ200年で、同じよう



高庭 上山根さん宅の唐椿

だれがどのようにして苗を入手し植えたのか、理由はわかりませんが、誰かが売りに来た、どこからか持ってきた植えたなど、想像することができません。上山根さんの唐椿や、川越さんの八重椿などとても貴重な樹齢200年級の古木です。

奥組水野さん宅の五色八重散椿



中組 金正寺の五色八重散椿



下組 濱田さん宅の五色八重散椿



畑 川越さん宅の八重椿



高庭 広江さん宅の五色八重散椿



奥組 三島さんの畑にある五色八重散椿



畑 森広さん宅の洗い池にある3本のヤブ椿の古木

冷奥組 カラコロ体操 中組 宮参りと米寿のお祝い

奥組サロン会は、3月24日おちらと村で、講師を招き、気持ちの良い体操に汗を流しました。太極拳や気功をもとにしたゆるい体操で、続けることによさそうでした。屋外では福頼さんによるツバキの解説も興味深く聞きました。中組では4月10日金刀比羅宮の春祭りに参拝し、祭りの響きわたる太鼓の音に皆さんの健康を願いました。そのあと、集会所で今年米寿を迎えられた2名の皆さんのお祝いの宴を開きました。



祝 米寿 ますますお元気です

御両人ともにお元気で、久しぶりということもあり終始和やかな集いとなりました。



ゆるーい体操で思わずえみがこぼれます 奥組サロン会の皆様

第55回戦没者慰霊祭 の1年ぶりの開催で、戦没者をしのび平和への思いを新たに

4月1日乗光寺にて戦没者の慰霊祭が、コロナ禍で昨年、中止になりましたが、今年、本堂にて黙とうの後、住職の読経を聞きながら、焼香をし散会しました。遺族の高齢化により近隣では、慰霊祭が取りやめになるなど過去の大战の記憶が薄れるなか、上意東地区



さわやかな風のもと無事に春祭りを終えることができました 中組サロン会の皆様に祭りを見守っていただき賑やかな祭りとなりました



祭典はできませんでしたが、例年通り遺影を下ろして戦没者をしのびました



この遺影は、乗光寺本堂の向かって左側の部屋のかまのの上に掲げられています。20代前半が多く、かつ1945年(昭和20年)終戦の年にたくさん亡くなっておられます。経歴など記してありますのでお参りの際にご覧ください。

集落や各種団体の行事を公民館までお知らせ下さい

6月 30日(水)

●上意東クリーン作戦

掛屋小田植え
水車お披露目

24日(月)

(おちらと村)

通常総会

NPOかみいとう

23日(日)

上意東の行事予定